

授業科目 ダンスII

【担当教員名】 中島 由梨		対象学年	3	対象学科	スポ
		開講時期	前期	必修・選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【概要・一般目標：GI0】 「身体の発見」をテーマに、多様なダンス文化に触れたり、様々な手がかりから非日常的な身体を体験したりする中で、個々の自己表現力と感性を磨く。大きくは、「コミュニケーションを中心にした他者との交流」「手がかりとするものからの動きの発見」「文化の異なる様々なダンスの体験」を目指す。					
【学習目標】 1. ダンスに対する楽しみを自分なりに見つけることができる。 2. 様々な手がかりやきっかけとなるものからの、自らの身体の変化を感じることができる。 3. 仲間と一緒に踊ったり関わったりする中で、コミュニケーションとしてのダンスの特性を味わうことができる。 4. 異なるスタイルの踊りの違いを感じとることができる。 5. 経験したものを作品として組み立てること、またそれを人前で披露する事の充実感を味わうことができる。					
回数	授業計画・学習の主題				SB0 番号
1	オリエンテーション				講義と演習及び発表
2	リズムに合わせて動こう よく聞いたあの名曲に合わせて…(1)				同上
3	〃 よく聞いたあの名曲に合わせて…(2)				同上
4	コミュニケーションダンス ダンスを通して色々な人との交流				同上
5	コンタクト・インプロヴィゼーション 他者との様々なかかわり				同上
6	もの(装置・小道具)を手がかりに(ものと動きのかかわり) —新聞紙、ゴムを使って—				同上
7	〃 —割りばし、竹を使って—				同上
8	〃 —A4の紙、机を使って—				同上
9	異なる文化のダンス 異なるスタイルの踊り(1)				同上
10	〃 異なるスタイルの踊り(2)				同上
11	テーマを決めて踊ろう 作品の手がかり探し				同上
12	〃 手がかりから踊りへ、作品へ				同上
13	〃 踊りこみと手直し				同上
14	発表・鑑賞会 自己評価、他者評価				同上
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		なし			
参考書		楽しい表現運動・ダンス	村田芳子	小学館	1998・1,350円＋税
その他の資料		プリントにて配布			
【評価方法】 出席状況、授業への取り組み方(態度・感想)、発表などより総合的に評価する。			【履修上の留意点】 「まずはやってみよう！」という心意気のある人であれば、初心者・苦手意識のある人でも性別問わず大歓迎です。毎時間休まず、授業への積極的な参加を望みます。		